



所属

生命環境系

氏名

植田 宏昭 教授

分野

気候気象学

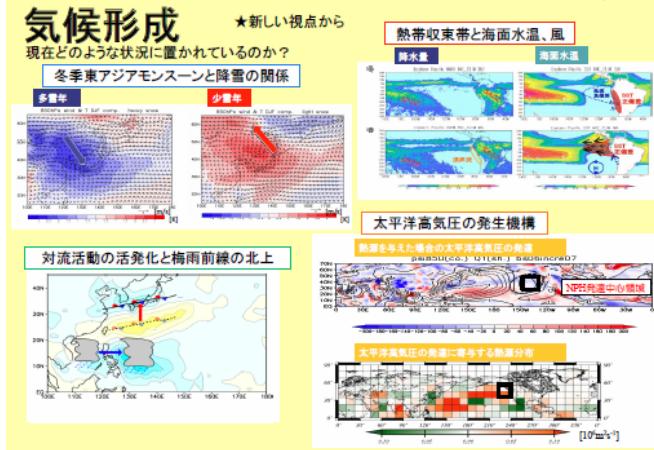
HP

<http://www.geoenv.tsukuba.ac.jp/~climate/>

日本の夏と冬の気候変動を読み解く

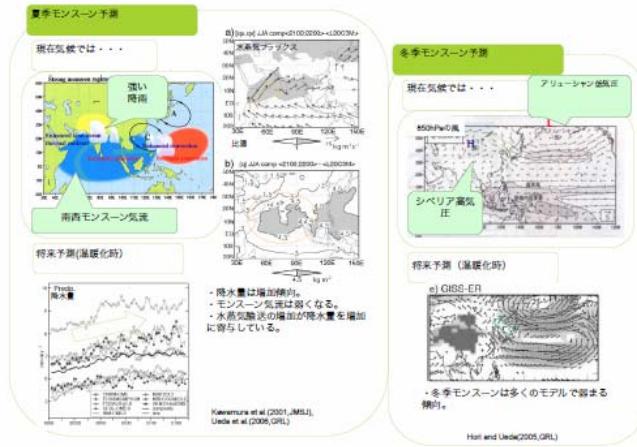
概要

グローバル気候の形成メカニズムとその変動機構について、各種の気候データ解析、および気候モデルを用いたシミュレーションを通して、研究を進めています。気候変動の「何故」に答えるためには、大気・海洋・陸面フィードバックを一つ一つを丁寧に説明する必用があります。それこそが、気候形成研究の真髄です。



従来技術・競合技術との比較、新技術の特徴

地球温暖化は「過去の事実に基づく普遍的な理論の探求」が研究の本質です。同じ気候モデルを用いて、過去の気候再現や、異常気象などの気候変動、さらには地球温暖化予測実験が行えるようになります。様々な時代を行き来することにより、地球気候システムに内在する各種のフィードバックの理解が進みます。



想定される用途

- 農地への気候予測

特許・主な論文

- (著書) 「気候システム論」 植田宏昭